

リストNo		22-001	施設コード	20001		
利用用途別分類(施設分類)		病院				
施設名		浜松医療センター				
所在(町名・番地)		中央区富塚町328				
利用者の圏域別分類等		広域		非中山間地域		
財産区分		行政財産		公共用財産		
所管課	本庁	健康福祉部病院管理課			課長名	徳増 淳
	施設	健康福祉部病院管理課			課長名	徳増 淳
設置根拠(法)		医療法				
条例		浜松市病院事業の設置等に関する条例				
設置目的		市民の健康保持に必要な医療を提供し、あわせて医療の普及向上を図るため				
主な利用者		市民全般				
運営形態		指定管理者				
指定管理または 包括管理委託等の期間		2021/04/01 ～				
管理者名		(公財)浜松市医療公社				
開館時間		—				
建物情報	総延床面積	86,023.91		土地情報	土地面積	56,042.32
	構造(主要建物)	鉄骨鉄筋コンクリート造			うち所有面積	56,042.32
	地上階数(主要建物)	7				
	耐震性能(1s値)(主要建物)	新				
	耐震工事(主要建物)	—			うち借地面積	0.00
	建築年月日(主要建物)	2023/11/1				
	経過年数(主要建物)	0				
用途地域		第一種中高層住居専用地域				
区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)		計	
設置事業費		—		2,392,629	2,392,629	
財源	国・県	—		—	—	
	寄付金	—		—	—	
	その他	—		2,392,629	2,392,629	
	市債	—		—	—	
	一般財源	—		—	—	
特記事項	項目「利用用途別分類毎の方向性」について 令和6年1月4日に浜松医療センター新病棟開院。					

				
項目		2023	2022	2021
収入 (千円)	使用料・手数料	18,611,664	17,952,636	17,422,640
	国県支出金	260,729	1,007,898	1,941,076
	その他収入	3,517,583	2,649,739	2,027,523
	収入計(A)	22,389,976	21,610,273	21,391,239
支出 (千円)	人件費	9,704,992	9,503,033	9,508,401
	物件費(委託料)	276,153	277,082	259,364
	維持補修費(修繕費)	218,855	197,630	214,999
	物件費(光熱水費)	447,386	460,348	295,302
	物件費(借地利料)	0	0	0
	支出計(B)	10,647,386	10,438,093	10,278,066
行政コスト(B-A)		-11,742,590	-11,172,180	-11,113,173
収支前年比		105.11	100.53	113.54
(参考)指定管理料		800,000	800,000	800,000
(参考)減価償却費		967,918	986,122	1,023,079
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	394,324	399,939	404,533
	開館日数/年	365	365	365
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
	生徒数	—	—	—
B/S情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	2,769,246	30,060,135	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
	2023	新病院整備工事(新病院棟工事)	10,984,790	2020	3号館地下1階厨房系統空調設備増設工事	9,900
	2022	新病院整備工事(新病院棟工事)	8,342,686	2020	3号館地下2階二酸化炭素消火設備制御装置更新工事	5,390
	2021	新病院整備工事(新病院棟工事)	3,101,756	2019	3号館地下2階機械室冷温水配管改修工事	4,644
	2020	新病院整備工事(新病院棟工事)	300,000	2019	高圧酸素患者治療装置用医療ガス設備整備工事	19,140
	2020	1号館1階職員ラウンジ空調設備更新工事	4,532	2019	電子カルテサーバ用CVCF装置部品取替整備工事	17,380
	2020	自動火災報知設備更新工事	35,860	2019	直流電源装置及びCVCF装置部品取替整備工事	39,270
近隣施設						
同分類	No	施設名			圏域種別	距離(km)
その他の分類	16-001	看護専門学校			市域	0.3
	04-035	旧高山家			文化財	0.4
	04-010	博物館			市域	0.4
	04-034	蜷塚遺跡			文化財	0.4
	15-109	蜷塚中学校			生活	0.7
	15-107	富塚中学校			生活	0.7
	03-023	富塚協働センター			生活	1.0
26-007	御前谷ポンプ場			—	1.0	
施設周辺地図情報						
						

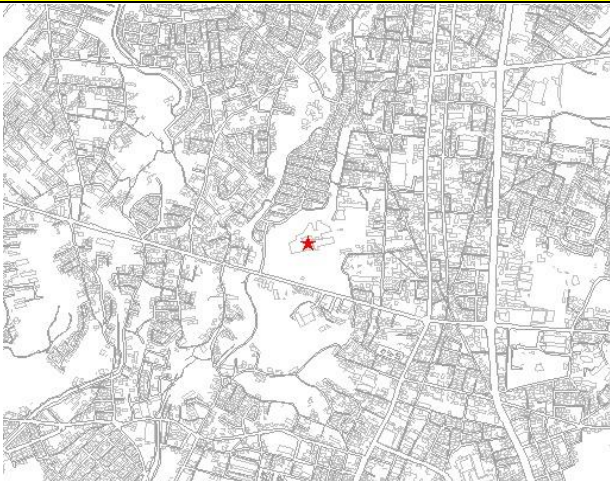
基本情報	リストNo	22-001	施設コード	20001	所管課	本庁	健康福祉部病院管理課		
	施設名	浜松医療センター			施設	健康福祉部病院管理課			
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—		
	複合施設	—							
施設運営分析	関連政策名	人々の心身の健康と生活を守る医療の充実							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		市民の健康保持に必要な医療を提供し、あわせて医療の普及向上を図るため							
		主な業務内容	診療及び検診に関する業務						
		主な利用者	市民全般						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	入院・外来ともに一定の需要がある。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測	病床機能再編が進められており、需要が変化する可能性がある。							
	特記事項	—							
	主な事業	事業名・開催回数(2023)	年度	事業費(千円)	実施状況				
					のべ募集人員	参加者数			
		事業①	—	2023	—	—	—	—	
				2022	—	—	—	—	
				2021	—	—	—	—	
		事業②	—	2023	—	—	—	—	
				2022	—	—	—	—	
				2021	—	—	—	—	
事業③		—	2023	—	—	—	—		
			2022	—	—	—	—		
			2021	—	—	—	—		
事業④		—	2023	—	—	—	—		
			2022	—	—	—	—		
		2021	—	—	—	—			
施設に関する課題等(ハード面から)									
課題	令和6年1月にA棟(新棟)が供用開始され、現時点で課題は特にない。一方で既存棟(現1・2号館)は築48年以上が経過し、修繕が必要な箇所も出てきているが、既存棟の使用は、B棟(現3号館)の改修が完了するまでであるため、医療の提供に支障をきたさないよう注視しつつ、必要最小限の修繕に抑える必要がある。								
対応策	既存棟(1・2号館)については、定期的に点検を行うとともに、原則事後保全対応となるため、突発的な緊急修繕に対応していく。								
施設所管課・本庁所管課記入欄	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄			
		廃止	—	—	—	—			
		民間移管	—	—	—	—			
		管理主体変更	—	—	—	—			
		代替サービス	—	—	—	—			
		統廃合	—	—	—	—			
		複合化	—	—	—	—			
		広域化	—	—	—	—			
民活導入	現況の指定管理者制度を継続していく。								

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021
	行政コスト/面積(円)	-136,504	-129,873	-129,187	1人当たりのコスト(円)	-29,779	-27,935	-27,472
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	-32,171,479	-30,608,712	-30,447,040
	1日当たり利用者(人)	1,080	1,096	1,108	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)					供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)			
縦軸 利用状況、 前年収支比等による 評価	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸)				利用状況等による評価(横軸)			
	※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。							
参考 公共施設等総合管理計画(令和3年4月改訂)より抜粋	利用者の圏域毎の方向性	拠点的な施設として、他の施設機能の複合化や公共空間の積極的な活用を進めるとともに、PFIなどの手法も視野に入れながら、大規模改修など施設の長寿寿命化を進めます。また、近隣市町や県との連携など、広域による運営、利活用についても検討します。						
	利用用途別分類毎の方向性	浜松医療センターは、施設の老朽化への対応や患者の療養環境の向上などが課題となっているほか、少子高齢化の進行、疾病構造の変化、医療技術の進歩など医療を取り巻く環境が大きく変化するとともに、国の医療政策における医療機能の分化・連携の方向性などへの対応が求められています。これらの点を踏まえ、令和5年度の開院を目指し、県西部地域における地域医療の拠点となる新病院の整備を進めています。 浜松市リハビリテーション病院、浜松市国民健康保険佐久間病院及びその附属診療所については、病床再編などの動向を注視しながら、地域に密着した医療を推進していくため、適正な管理に努めます。						
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	—
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—
地域から求められる公的医療を安定的、かつ、市民満足度を高いレベルで提供するため、「安全・安心な、地域に信頼される病院」を基本理念に、老朽化した浜松医療センターを新たに整備し、医療機能の充実を図ります。								

リストNo		22-002	施設コード		20002	
利用用途別分類(施設分類)		病院				
施設名		浜松市リハビリテーション病院				
所在(町名・番地)		中央区和合北一丁目6-1				
利用者の圏域別分類等		広域		非中山間地域		
財産区分		行政財産		公共用財産		—
所管課	本庁	健康福祉部病院管理課			課長名	徳増 淳
	施設	健康福祉部病院管理課			課長名	徳増 淳
設置根拠(法)		医療法				
条例		浜松市病院事業の設置等に関する条例				
設置目的		市民の健康保持に必要な医療を提供し、あわせて医療の普及向上を図るため				
主な利用者		市民全般				
運営形態		指定管理者				
指定管理または包括管理委託等の期間		2024/04/01 ～				
管理者名		(福)聖隷福祉事業団				
開館時間		—				
建物情報	総延床面積	17,424.36		土地情報	土地面積	58,728.00
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造			うち所有面積	58,728.00
	地上階数(主要建物)	4				
	耐震性能(Is値)(主要建物)	新				
	耐震工事(主要建物)	—			うち借地面積	0.00
	建築年月日(主要建物)	2014/4/1				
	経過年数(主要建物)	10				
用途地域		第一種中高層住居専用地域				
区分		建設事業費(千円)		土地取得事業費(千円)		計
設置事業費		4,819,028		3,033,151		7,852,179
財源	国・県	—		—		—
	寄付金	—		—		—
	その他	301,828		3,033,151		3,334,979
	市債	4,517,200		—		4,517,200
	一般財源	—		—		—
特記事項	項目「利用用途別分類毎の方向性」について 令和6年1月4日に浜松医療センター新病棟開院。					



図書・資料利用状況				
項目		2023	2022	2021
収入 (千円)	使用料・手数料	3,721,044	3,726,421	3,591,709
	国県支出金	13,388	33,854	16,914
	その他収入	343,372	351,918	363,963
	収入計(A)	4,077,804	4,112,193	3,972,586
支出 (千円)	人件費	2,802,555	2,802,784	2,789,727
	物件費(委託料)	138,821	133,968	129,459
	維持補修費(修繕費)	22,683	14,631	22,055
	物件費(光熱水費)	87,357	107,100	78,662
	物件費(借地利料)	0	0	0
	支出計(B)	3,051,416	3,058,483	3,019,903
行政コスト(B-A)		-1,026,388	-1,053,710	-952,683
収支前年比		97.41	110.60	99.52
(参考)指定管理料		3,752,312	3,750,372	3,631,510
(参考)減価償却費		226,640	231,377	231,105
利用 状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	127,210	127,359	124,593
	開館日数/年	365	365	365
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
	生徒数	—	—	—
B・S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	3,026,341	2,526,919	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
	2020	機能訓練棟熱源設備更新工事	44,003	2013	病院整備事業第2期整備工事(建築工事)	1,889,390
	2019	井水プラント整備工事	27,500	2013	病院整備事業第2期整備工事(電気設備工事)	683,800
	2014	病院整備事業 外構工事(建築工事)	183,096	2013	病院整備事業 第2期整備工事(空調調和設備工事)	667,676
	2014	病院整備事業 外構工事(電気設備工事)	40,268	2013	病院整備事業 第2期整備工事(給排水衛生設備工事)	500,097
	2014	病院整備事業 第2期整備工事(情報基盤整備工事)	19,000	2013	病院整備事業 第2期整備工事(厨房機器設備工事)	26,985
	2014	病院整備事業 外構工事(機械設備工事)	18,310	2013	病院整備事業 カーテン・ブラインド等整備工事	17,136
近隣施設						
同分類	No	施設名		圏域種別		距離(km)
その他の分類	07-077	たかだい放課後児童会		生活		0.2
	15-020	泉小学校		生活		0.2
	03-024	高台協働センター		生活		0.2
	14-008	中消防署高台出張所		地域		0.4
	03-072	馬生会館		コミュニティ		0.5
	13-009	住吉二丁目団地		地域		0.7
	03-070	幸町会館		コミュニティ		0.8
03-075	和泉会館		コミュニティ		0.8	
施設周辺地図情報						
						

基本情報	リストNo	22-002	施設コード	20002	所管課	本庁	健康福祉部病院管理課			
	施設名	浜松市リハビリテーション病院			施設	健康福祉部病院管理課				
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—			
	複合施設	—								
施設運営分析	関連政策名	人々の心身の健康と生活を守る医療の充実								
	設置の妥当性	設置目的(再掲)								
		市民の健康保持に必要な医療を提供し、あわせて医療の普及向上を図るため								
		主な業務内容	診療及び検診に関する業務							
		主な利用者	市民全般							
		設置目的の継続性・妥当性								
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか			入院・外来ともに一定の需要がある。					
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測			病床機能再編が進められており、需要が変化する可能性がある。					
		特記事項			—					
	主な事業		事業名・開催回数(2023)			年度	事業費(千円)	実施状況		
								のべ募集人員	参加者数	
		事業①	—				2023	—	—	—
							2022	—	—	—
							2021	—	—	—
事業②		—				2023	—	—	—	
						2022	—	—	—	
						2021	—	—	—	
事業③		—				2023	—	—	—	
						2022	—	—	—	
						2021	—	—	—	
事業④		—				2023	—	—	—	
				2022	—	—	—			
				2021	—	—	—			
施設に関する課題等(ハード面から)										
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	平成26年度に新病院が供用開始されたため、現時点での課題は特にないが、今後の医療需要の変化によっては施設の改修が求められる可能性がある。								
	対応策	建物及び各設備関係について、定期的に点検を行い、長期修繕計画に基づき計画的に対応していく。								
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄				
		廃止	—	—	—	—				
		民間移管	—	—	—	—				
		管理主体変更	—	—	—	—				
		代替サービス	—	—	—	—				
		統廃合	—	—	—	—				
		複合化	—	—	—	—				
	広域化	—	—	—	—					
民生導入	現況の指定管理者制度を継続していく。									

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021
	行政コスト/面積(円)	-58,905	-60,473	-54,675	1人当たりのコスト(円)	-8,068	-8,274	-7,646
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	-2,812,022	-2,886,877	-2,610,096
	1日当たり利用者(人)	349	349	341	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)					供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)			
縦軸 利用状況、 前年収支比等 による評価	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸)				利用状況等による評価(横軸)			
	※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。							
参考 公共施設等総合管理計画（令和3年4月改訂）より抜粋	利用者の圏域毎の方向性	拠点的な施設として、他の施設機能の複合化や公共空間の積極的な活用を進めるとともに、PFIなどの手法も視野に入れながら、大規模改修など施設の長寿寿命化を進めます。また、近隣市町や県との連携など、広域による運営、利活用についても検討します。						
	利用用途別分類毎の方向性	浜松医療センターは、施設の老朽化への対応や患者の療養環境の向上などが課題となっているほか、少子高齢化の進行、疾病構造の変化、医療技術の進歩など医療を取り巻く環境が大きく変化するとともに、国の医療政策における医療機能の分化・連携の方向性などへの対応が求められています。これらの点を踏まえ、令和5年度の開院を目指し、県西部地域における地域医療の拠点となる新病院の整備を進めています。 浜松市リハビリテーション病院、浜松市国民健康保険佐久間病院及びその附属診療所については、病床再編などの動向を注視しながら、地域に密着した医療を推進していくため、適正な管理に努めます。						
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	—
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—
	地域医療の確保のため、当面適切な維持管理に努める。							

リストNo		22-003	施設コード		20003	
利用用途別分類(施設分類)		病院				
施設名		浜松市国民健康保険佐久間病院				
所在(町名・番地)		天竜区佐久間町中部18-5				
利用者の圏域別分類等		広域		中山間地域		
財産区分		行政財産	公共用財産		—	
所管課	本庁	健康福祉部佐久間病院			課長名	北野谷 卓治
	施設	健康福祉部佐久間病院			課長名	北野谷 卓治
設置根拠(法)		医療法				
条例		浜松市病院事業の設置等に関する条例				
設置目的		市民に身近な医療を効率的に提供するとともに、地域住民の保健・福祉事業の中心的な役割を担い、自治体病院としての使命を果たす。				
主な利用者		地域住民				
運営形態		直営				
指定管理または包括管理委託等の期間		～				
管理者名		—				
開館時間		—				
建物情報	総延床面積	6,516.91		土地情報	土地面積	5,266.71
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造			うち所有面積	5,266.71
	地上階数(主要建物)	4				
	耐震性能(Is値)(主要建物)	新				
	耐震工事(主要建物)	-			うち借地面積	0.00
	建築年月日(主要建物)	2004/3/19				
	経過年数(主要建物)	20			代表地目(現況地目)	宅地
用途地域		都市計画区域外				
区分		建設事業費(千円)		土地取得事業費(千円)		計
設置事業費		—		—		—
財源	国・県	—		—		—
	寄付金	—		—		—
	その他	—		—		—
	市債	—		—		—
	一般財源	—		—		—
特記事項	—					



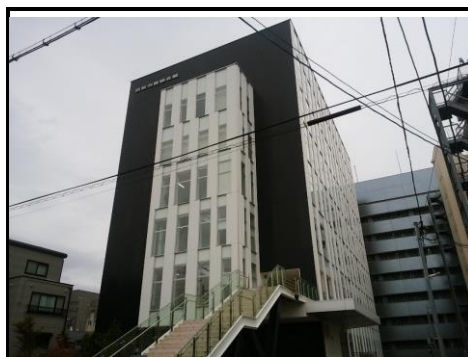
項目		2023	2022	2021
収入 (千円)	使用料・手数料	0	514,764	474,139
	国県支出金	11,357	43,519	96,665
	その他収入	1,091,727	480,352	648,005
	収入計(A)	1,103,084	1,038,635	1,218,809
支出 (千円)	人件費	397,596	428,200	396,000
	物件費(委託料)	31,051	30,415	30,415
	維持補修費(修繕費)	34,882	33,883	19,900
	物件費(光熱水費)	35,411	38,631	30,444
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	498,940	531,129	476,759
行政コスト(B－A)		-604,144	-507,506	-742,050
収支前年比		119.04	68.39	121.79
(参考) 指定管理料		0	0	0
(参考) 減価償却費		0	0	0
利用 状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	26,455	25,868	24,810
	開館日数/年	366	365	365
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
B S 情 報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	0	—	

主な 改修 履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
	2023	外壁及び屋根改修工事	29,414			
	2022	外壁及び屋根改修工事	26,122			
	2006	駐車場整備工事	4,691			
近隣施設						
同 分 類	No	施設名	圏域種別		距離(km)	
	22-011	中部歯科診療所	生活		0.1	
そ の 他 の 分 類	01-027	佐久間支所	地域		0.1	
	14-136	佐久間第1分団中部	コミュニティ		0.1	
	02-016	中部医師住宅	地域		0.2	
	02-002	水巻寮教職員住宅	地域		0.3	
	13-087	平沢団地	地域		0.3	
	02-012	平沢医療職員等住宅	地域		0.3	
	14-135	佐久間第1分団平沢	コミュニティ		0.3	
	02-011	佐久間医療職員等住宅(リュミエールさくま)	地域		0.4	
施設周辺地図情報						

基本情報	リストNo	22-003	施設コード	20003	所管課	本庁	健康福祉部佐久間病院				
	施設名	浜松市国民健康保険佐久間病院				施設	健康福祉部佐久間病院				
	人員数	正規職員(人)	50	会計年度任用職員(人)	10	再任用(人)	5				
	複合施設	—									
施設運営分析	関連政策名	地域医療・地域包括ケアの推進									
	設置の妥当性	設置目的(再掲)									
		市民に身近な医療を効率的に提供するとともに、地域住民の保健・福祉事業の中心的な役割を担い、自治体病院としての使命を果たす。									
		主な業務内容	診療業務								
		主な利用者	地域住民								
		設置目的の継続性・妥当性									
			設置当初に比し社会ニーズが減少していないか 北遠唯一の公立病院として社会ニーズは高い。								
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測			過疎化、高齢化が進み、今後減少していく可能性あり。						
		特記事項			へき地地域における医療水準確保のため必要である。						
	主な事業		事業名・開催回数(2023)				年度	事業費(千円)	実施状況		
									のべ募集人員	参加者数	
		事業①	—					2023	—	—	—
								2022	—	—	—
								2021	—	—	—
		事業②	—					2023	—	—	—
								2022	—	—	—
								2021	—	—	—
事業③		—					2023	—	—	—	
							2022	—	—	—	
							2021	—	—	—	
事業④		—					2023	—	—	—	
					2022	—	—	—			
					2021	—	—	—			
施設に関する課題等(ハード面から)											
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	建築から19年経過し、構造、設備ともに老朽化が目立つ。、									
	対応策	建物及び各設備関係は、定期的に点検を行い、長期修繕計画に基づき計画的に対応していく。									
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄					
		廃止	—	—	—	—					
		民間移管	—	—	—	—					
		管理主体変更	—	—	—	—					
		代替サービス	—	—	—	—					
		統廃合	—	—	—	—					
		複合化	—	—	—	—					
	広域化	—	—	—	—						
民生導入	民間医療機関の進出が期待できない地域ではあるが、経営形態見直しは引き続き検討していく。										

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021
	行政コスト/面積(円)	-92,704	-77,875	-113,865	1人当たりのコスト(円)	-22,837	-19,619	-29,909
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	-1,650,667	-1,390,427	-2,033,014
	1日当たり利用者(人)	72	71	68	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)					供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)			
縦軸 利用状況、 前年収支比等 による評価	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸)				利用状況等による評価(横軸)			
	※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。							
参考 公共施設等総合管理計画(令和3年4月改訂)より抜粋	利用者の圏域毎の方向性	拠点的な施設として、他の施設機能の複合化や公共空間の積極的な活用を進めるとともに、PFIなどの手法も視野に入れながら、大規模改修など施設の長寿命化を進めます。また、近隣市町や県との連携など、広域による運営、利活用についても検討します。						
	利用用途別分類毎の方向性	浜松医療センターは、施設の老朽化への対応や患者の療養環境の向上などが課題となっているほか、少子高齢化の進行、疾病構造の変化、医療技術の進歩など医療を取り巻く環境が大きく変化するとともに、国の医療政策における医療機能の分化・連携の方向性などへの対応が求められています。これらの点を踏まえ、令和5年度の開院を目指し、県西部地域における地域医療の拠点となる新病院の整備を進めています。 浜松市リハビリテーション病院、浜松市国民健康保険佐久間病院及びその附属診療所については、病床再編などの動向を注視しながら、地域に密着した医療を推進していくため、適正な管理に努めます。						
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	—
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	要検討	(3)その他	—	—
地域医療の維持及び確保のため、修繕が必要な場合は計画的かつ適切な維持管理に努める。								

リストNo		22-004	施設コード	04215			
利用用途別分類（施設分類）		病院					
施設名		夜間救急室					
所在（町名・番地）		中央区伝馬町311-2					
利用者の圏域別分類等		市域		非中山間地域			
財産区分		行政財産		公共用財産		その他施設	
所管課	本庁	健康福祉部健康医療課			課長名	西崎 公康	
	施設	健康福祉部健康医療課			課長名	西崎 公康	
設置根拠（法）		—					
条例		浜松市夜間救急室条例					
設置目的		救急の医療を必要とする者に適切な医療を行うため。					
主な利用者		救急の医療を必要とする者					
運営形態		直営					
指定管理または 包括管理委託等の期間		～					
管理者名		—					
開館時間		20:00 ～ 7:00					
建物情報	総延床面積	1,482.61		土地情報	土地面積	2,183.19	
	構造（主要建物）	鉄骨造			うち所有面積	2,183.19	
	地上階数（主要建物）	7					
	耐震性能（1g値）（主要建物）	新					
	耐震工事（主要建物）	—					
	建築年月日（主要建物）	2010/6/24					
	経過年数（主要建物）	13			うち借地面積	0.00	
				代表地目（現況地目）	宅地		
用途地域		商業地域					
区分		建設事業費（千円）		土地取得事業費（千円）		計	
設置事業費		420,557		—		420,557	
財源	国・県	15,187		—		15,187	
	寄付金	—		—		—	
	その他	—		—		—	
	市債	—		—		—	
	一般財源	405,370		—		405,370	
特記事項	上記は、夜間の開館時間（年中無休） 土曜は14:00～18:00（年末・年始・祝日は除く）						



項目		2023	2022	2021
収入 (千円)	使用料・手数料	172,586	171,928	113,255
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	3	358	309
	収入計(A)	172,589	172,286	113,564
支出 (千円)	人件費	172,520	172,544	162,778
	物件費(委託料)	14,281	13,659	12,425
	維持補修費(修繕費)	1,681	4,744	797
	物件費(光熱水費)	0	0	0
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	188,482	190,947	176,000
行政コスト(B－A)		15,893	18,661	62,436
収支前年比		85.17	29.89	90.33
(参考) 指定管理料		0	0	0
(参考) 減価償却費		10,945	10,945	10,945
利用 状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	14,052	12,631	9,604
	開館日数/年	366	365	365
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
	生徒数	—	—	—
	B S 情 報	有形固定資産(千円)		
土地		建物	その他	
433,688		263,086	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
	2020	外壁修繕工事	11,972			
近隣施設						
同分類	No	施設名	圏域種別	距離(km)		
その他の分類	04-014	浜松復興記念館	地域	0.1		
	19-002	ザザシティ駐車場	地域	0.2		
	01-006	ザザシティ浜松中央館5階	市域	0.3		
	07-001	浜松こども館	市域	0.3		
	04-033	旧浜松銀行協会	文化財	0.3		
	14-029	浜松第1分団	コミュニティ	0.3		
	03-008	鴨江アートセンター	地域	0.4		
	23-129	新川モールトイレ	地域	0.5		
施設周辺地図情報						

基本情報	リストNo	22-004	施設コード	04215	所管課	本庁	健康福祉部健康医療課			
	施設名	夜間救急室			施設	健康福祉部健康医療課				
	人員数	正規職員(人)	17	会計年度任用職員(人)	6	再任用(人)	2			
	複合施設	—								
施設運営分析	関連政策名	地域医療・地域包括ケアの推進								
	設置の妥当性	設置目的(再掲)								
		救急の医療を必要とする者に適切な医療を行うため。								
		主な業務内容	救急患者の診療							
		主な利用者	救急の医療を必要とする者							
		設置目的の継続性・妥当性								
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	需要は確保されている							
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測	高齢化が進んでおり今後も受診者の増加が予測される。								
	特記事項	365日年中無休で診療を行うことで地域の救急医療を担っている。								
	主な事業		事業名・開催回数(2023)				年度	事業費(千円)	実施状況	
									のべ募集人員	参加者数
		事業①	夜間救急医療事業			2023	—	—	13,108	
						2022	—	—	11,624	
						2021	—	—	8,959	
		事業②	土曜救急医療事業			2023	—	—	943	
						2022	—	—	1,007	
						2021	—	—	645	
事業③		—			2023	—	—	—		
					2022	—	—	—		
					2021	—	—	—		
事業④		—			2023	—	—	—		
			2022	—	—	—				
			2021	—	—	—				
施設に関する課題等(ハード面から)										
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	経年劣化による施設本体や設備の損傷や故障が発生している。(空調や配管、室内壁等)								
	対応策	順次可能なものから対応していく。								
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄				
		廃止	—	—	—	—				
		民間移管	—	—	—	—				
		管理主体変更	—	—	—	—				
		代替サービス	—	—	—	—				
		統廃合	—	—	—	—				
		複合化	—	○	—	夜間の救急医療ニーズはますます高まると予想される。				
		広域化	—	—	○	市民の安心安全を守るとともに2次病院の負担軽減を図る。				
民生導入	救急医療は行政主導で行うべきと考え、各医療機関との連携を重視し民間導入は考えていない。									

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021
	行政コスト/面積(円)	10,720	12,587	42,112	1人当たりのコスト(円)	1,131	1,477	6,501
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	43,423	51,126	171,058
	1日当たり利用者(人)	38	35	26	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)

建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸)

供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)

利用状況等による評価(横軸)

※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

利用者の圏域毎の方向性

各用途別で必要に応じ、1施設から2施設程度の配置を基本とします。利用状況など、将来的見通しを踏まえた上で、市域施設としての位置づけそのものを常に検討しつつ、民間への移管や、拠点的な施設として広域同様に、他の施設機能の複合化や多目的利用、公共空間の積極的な活用を進めるとともに、PFIなどの手法も検討しつつ、最適な管理運営と長寿命化に取り組めます。

利用用途別分類毎の方向性

浜松医療センターは、施設の老朽化への対応や患者の療養環境の向上などが課題となっているほか、少子高齢化の進行、疾病構造の変化、医療技術の進歩など医療を取り巻く環境が大きく変化するとともに、国の医療政策における医療機能の分化・連携の方向性などへの対応が求められています。これらの点を踏まえ、令和5年度の開院を目指し、県西部地域における地域医療の拠点となる新病院の整備を進めています。

浜松市リハビリテーション病院、浜松市国民健康保険佐久間病院及びその附属診療所については、病床再編など国の動向を注視しながら、地域に密着した医療を推進していくため、適正な管理に努めます。

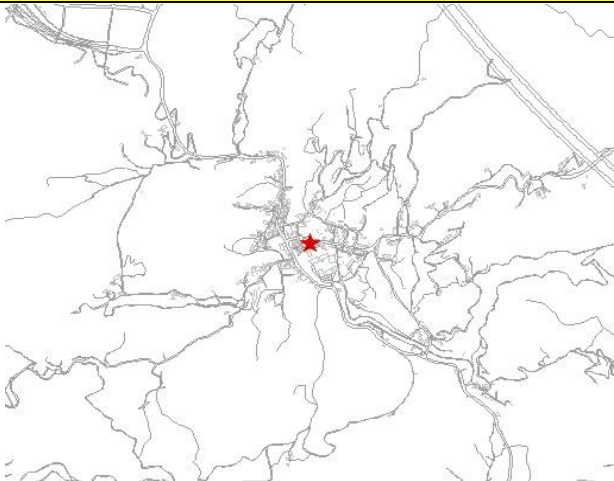
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他

地域医療の確保のため、当面適切な維持管理に努める。

リストNo		22-005	施設コード	00236	
利用用途別分類(施設分類)		病院			
施設名		引佐伊平診療所			
所在(町名・番地)		浜名区引佐町伊平591-4			
利用者の圏域別分類等		生活		中山間地域	
財産区分		行政財産	公共用財産	その他施設	
所管課	本庁	健康福祉部健康医療課		課長名	西崎 公康
	施設	健康福祉部浜名健康づくりセンター		課長名	鈴木 勝己
設置根拠(法)		—			
条例		浜松市引佐診療所条例			
設置目的		市民が身近な地域で適切な医療を受けられるよう、中山間地域における医療の確保を目的とする。			
主な利用者		引佐町伊平地区(伊平、東・西黒田、川名、兎荷)の住民			
運営形態		直営			
指定管理または 包括管理委託等の期間		～			
管理者名		—			
開館時間		9:00 ～ 17:00			
建物情報	総延床面積	71.61	土地情報	土地面積	103.00
	構造(主要建物)	木造		うち所有面積	103.00
	地上階数(主要建物)	1			
	耐震性能(1s値)(主要建物)	新			
	耐震工事(主要建物)	—			
	建築年月日(主要建物)	1995/3/1			
	経過年数(主要建物)	29			
				代表地目(現況地目)	
用途地域		都市計画区域外			
区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
設置事業費		—	—	—	
財源	国・県	—	—	—	
	寄付金	—	—	—	
	その他	—	—	—	
	市債	—	—	—	
	一般財源	—	—	—	
特記事項	—				



項目		2023	2022	2021
収入（千円）	使用料・手数料	8,486	9,276	10,262
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	447	0	0
	収入計（A）	8,933	9,276	10,262
支出（千円）	人件費	10,220	12,320	25,000
	物件費（委託料）	677	482	479
	維持補修費（修繕費）	39	83	28
	物件費（光熱水費）	402	451	367
	物件費（借地料）	0	0	0
	支出計（B）	11,338	13,336	25,874
行政コスト（B－A）		2,405	4,060	15,612
収支前年比		59.24	26.01	112.87
（参考）指定管理料		0	0	0
（参考）減価償却費		0	0	0
利用状況	利用コマ数／年	—	—	—
	利用可能コマ数／年	—	—	—
	施設利用者数／年	719	752	756
	開館日数／年	141	147	143
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数／年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
	生徒数	—	—	—
B S 情報	有形固定資産（千円）			
	土地	建物	その他	
	1,669	0	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
近隣施設						
同分類	No	施設名	圏域種別		距離(km)	
その他の分類	14-075	引佐第3分団伊平	コミュニティ		0.0	
	18-063	旧伊平小学校	地域		0.1	
	08-046	伊平幼稚園	生活		0.2	
	13-048	伊平団地特定公共賃貸住宅	地域		0.4	
	25-004	伊平ポンプ場	—		0.5	
	25-017	仏坂配水場	—		1.2	
	14-022	北消防署引佐出張所	地域		1.4	
	25-012	川合渕ポンプ場	—		1.7	
施設周辺地図情報						
						

基本情報	リストNo	22-005	施設コード	00236	所管課	本庁	健康福祉部健康医療課			
	施設名	引佐伊平診療所			所管課	施設	健康福祉部浜名健康づくりセンター			
	人員数	正規職員(人)	1	会計年度任用職員(人)	2	再任用(人)	—			
	複合施設	—								
施設運営分析	関連政策名	安全・安心な医療の提供								
	設置の妥当性	設置目的(再掲)								
		市民が身近な地域で適切な医療を受けられるよう、中山間地域における医療の確保を目的とする。								
		主な業務内容	医師による診療業務							
		主な利用者	引佐町伊平地区(伊平、東・西黒田、川名、兎荷)の住民							
		設置目的の継続性・妥当性								
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	疾病(慢性肝炎)の治癒及び人口の減少により、患者数は減少傾向にある。							
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測	少子高齢化が進んでおり、ニーズ的には今後も減少していく可能性がある。								
	特記事項	慢性肝炎の新たな治療方法の効果により、患者が減少してきている。								
	主な事業		事業名・開催回数(2023)				年度	事業費(千円)	実施状況	
									のべ募集人員	参加者数
		事業①	医師による診療業務				2023	—	—	719
							2022	—	—	752
							2021	—	—	756
		事業②	—				2023	—	—	—
							2022	—	—	—
							2021	—	—	—
事業③		—				2023	—	—	—	
						2022	—	—	—	
						2021	—	—	—	
事業④		—				2023	—	—	—	
						2022	—	—	—	
					2021	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)										
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	建築から25年以上が経過しているが、建物本体には目立った損傷が見受けられない。設備についても、修繕工事の実施により、現状では特段の不具合は見受けられない。								
	対応策	建物及び各設備関係は、今後も定期的に清掃及び保守点検を行い、整備等が必要な場合は計画的に対応していく。								
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄				
		廃止	—	—	—	—				
		民間移管	—	—	—	—				
		管理主体変更	—	—	—	—				
		代替サービス	—	—	—	—				
		統廃合	—	○	—	—				
		複合化	—	—	—	—				
	広域化	—	—	—	—					
民活導入	民営化した場合、受け手となる医師がいない。									

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021
	行政コスト/面積(円)	33,585	56,696	218,014	1人当たりのコスト(円)	3,345	5,399	20,651
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	17,057	27,619	109,175
	1日当たり利用者(人)	5	5	5	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)					
(縦軸) 利用状況、前年収支比率等による評価					(縦軸) 前年収支比率、市負担額1㎡あたり等による評価				
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸)					利用状況等による評価(横軸)			

※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

参考 公共施設等総合管理計画（令和3年4月改訂）より抜粋	利用者の圏域毎の方向性	地元や周辺住民が生涯学習やレクリエーションの拠点として利用している施設は、地域の実情を踏まえた上で、サービス提供の充実や維持管理コストの縮減、利用環境の向上のバランスを図りつつ、協働センターやふれあいセンターなどの地区の中心となる施設を拠点的施設として位置づけ、他の施設機能の複合化や多目的利用、公共空間の積極的な活用を進めるとともに、民間ノウハウの活用による運営の拡大や長寿命化に取り組みます。小中学校や保育園・幼稚園は、別途、利用用途別分類によるものとし、それ以外の施設は、利用団体への管理主体変更や他施設への複合化を進めます。										
	利用用途別分類毎の方向性	浜松医療センターは、施設の老朽化への対応や患者の療養環境の向上などが課題となっているほか、少子高齢化の進行、疾病構造の変化、医療技術の進歩など医療を取り巻く環境が大きく変化するとともに、国の医療政策における医療機能の分化・連携の方向性等への対応が求められています。 これらの点を踏まえ、令和5年度の開院を目指し、県西部地域における地域医療の拠点となる新病院の整備を進めています。 浜松市リハビリテーション病院、浜松市国民健康保険佐久間病院及びその附属診療所については、病床再編と国の動向を注視しながら、地域に密着した医療を推進していくため、適正な管理に努めます。										

個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—
	地域医療の確保のため、当面適切な維持管理に努める。						

リストNo		22-006		施設コード		00266		
利用用途別分類(施設分類)		病院						
施設名		引佐鎮玉診療所						
所在(町名・番地)		浜名区引佐町別所219-5						
利用者の圏域別分類等		生活			中山間地域			
財産区分		行政財産		公共用財産		その他施設		
所管課	本庁	健康福祉部健康医療課			課長名	西崎 公康		
	施設	健康福祉部浜名健康づくりセンター			課長名	鈴木 勝己		
設置根拠(法)		—						
条例		浜松市引佐診療所条例						
設置目的		市民が身近な地域で適切な医療を受けられるよう、中山間地域における医療の確保を目的とする。						
主な利用者		引佐町鎮玉(田沢、別所、釣場、四方浄)地区の住民、特別養護老人ホーム入所者及びグループホーム利用者						
運営形態		直営						
指定管理または 包括管理委託等の期間		～						
管理者名		—						
開館時間		9:00 ～ 17:00						
建物情報	総延床面積	168.93		土地情報	土地面積	1,034.28		
	構造(主要建物)	木造			うち所有面積	1,034.28		
	地上階数(主要建物)	1				うち借地面積	0.00	
	耐震性能(Is値)(主要建物)	新						
	耐震工事(主要建物)	-						
	建築年月日(主要建物)	2014/2/28						
	経過年数(主要建物)	10			代表地目(現況地目)	宅地		
用途地域		都市計画区域外						
区分		建設事業費(千円)		土地取得事業費(千円)		計		
設置事業費		—		—		—		
財源	国・県	—		—		—		
	寄付金	—		—		—		
	その他	—		—		—		
	市債	—		—		—		
	一般財源	—		—		—		
特記事項	—							



項目		2023	2022	2021
収入（千円）	使用料・手数料	16,105	15,844	15,433
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	2	431	2
	収入計（A）	16,107	16,275	15,435
支出（千円）	人件費	30,940	21,728	19,740
	物件費（委託料）	336	344	333
	維持補修費（修繕費）	142	0	0
	物件費（光熱水費）	595	595	519
	物件費（借地料）	0	0	0
	支出計（B）	32,013	22,667	20,592
行政コスト（B－A）		15,906	6,392	5,157
収支前年比		248.84	123.95	151.77
（参考）指定管理料		0	0	0
（参考）減価償却費		1,477	1,477	1,477
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	2,297	2,241	2,357
	開館日数/年	242	240	242
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
	生徒数	—	—	—
BS情報	有形固定資産（千円）			
	土地	建物	その他	
	6,765	10,268		—

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
	2013	新築工事	47,327			
近隣施設						
同分類	No	施設名	圏域種別		距離(km)	
その他の分類	14-079	引佐第4分団別所	コミュニティ		0.0	
	25-014	引佐中継ポンプ場	—		0.8	
施設周辺地図情報						

基本情報	リストNo	22-006	施設コード	00266	所管課	本庁	健康福祉部健康医療課		
	施設名	引佐鎮玉診療所			施設	健康福祉部浜名健康づくりセンター			
	人員数	正規職員(人)	3	会計年度任用職員(人)	1	再任用(人)	—		
	複合施設	—							
施設運営分析	関連政策名	安全・安心な医療の提供							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		市民が身近な地域で適切な医療を受けられるよう、中山間地域における医療の確保を目的とする。							
		主な業務内容	医師による診療業務						
		主な利用者	引佐町鎮玉(田沢、別所、的場、四方淨)地区の住民、特別養護老人ホーム入所者及びグループホーム利用者						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか				人口減少により、患者数は減少傾向にある。			
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測				高齢化が進んでおり、ニーズ的には今後増加していく可能性がある。			
	特記事項				応急救護所に指定。				
	主な事業	事業名・開催回数(2023)				年度	事業費(千円)	実施状況	
								のべ募集人員	参加者数
		事業①	医師による診療業務			2023	—	—	2,297
						2022	—	—	2,241
						2021	—	—	2,357
		事業②	—			2023	—	—	—
						2022	—	—	—
						2021	—	—	—
事業③		—			2023	—	—	—	
					2022	—	—	—	
					2021	—	—	—	
事業④		—			2023	—	—	—	
	2022				—	—	—		
	2021				—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)									
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	現在の建物は、平成26年4月に新築されたため、建物本体、設備等不具合は見受けられない。医療検査機器については、建物と同時期に更新されたが、10年以上経過しているため、精密機器等順次計画的に更新していく必要がある。							
	対応策	建物及び各設備関係は、定期的に点検を行い、修繕や更新が必要な場合は、計画的に対応していく。医療検査機器については、医療機器更新計画に基づき対応していく。							
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄			
		廃止	—	—	—	—			
		民間移管	—	—	—	—			
		管理主体変更	—	—	—	—			
		代替サービス	—	—	—	—			
		統廃合	—	—	—	—			
		複合化	—	—	—	—			
	広域化	—	○	—	地域住民の医療確保のため引き続き安定した医療の提供が必要と考える。				
民活導入	民営化した場合、受け手となる医師がいない。								

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021
	行政コスト/面積(円)	94,157	37,838	30,527	1人当たりのコスト(円)	6,925	2,852	2,188
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	65,727	26,633	21,310
	1日当たり利用者(人)	9	9	10	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)

供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)

（縦軸）利用状況、前年収支比率等による評価

建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸)

※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

（縦軸）前年収支比率、市負担額1㎡あたり等による評価

利用状況等による評価(横軸)

参考

利用者の
公共施設等総合管理計画（令和3年4月改訂）より抜粋

利用者の
区域毎の
方向性

利用用途別
分類毎の
方向性

地元や周辺住民が生涯学習やレクリエーションの拠点として利用している施設は、地域の実情を踏まえた上で、サービス提供の充実や維持管理コストの縮減、利用環境の向上のバランスを図りつつ、協働センターやふれあいセンターなどの地区の中心となる施設を拠点施設として位置づけ、他の施設機能の複合化や多目的利用、公共空間の積極的な活用を進めるとともに、民間ノウハウの活用による運営の拡大や長寿命化に取り組みます。小中学校や保育園・幼稚園は、別途、利用用途別分類によるものとし、それ以外の施設は、利用団体への管理主体変更や他施設への複合化を進めます。

浜松医療センターは、施設の老朽化への対応や患者の療養環境の向上などが課題となっているほか、少子高齢化の進行、疾病構造の変化、医療技術の進歩など医療を取り巻く環境が大きく変化するとともに、国の医療政策における医療機能の分化・連携の方向性などへの対応が求められています。
これらの点を踏まえ、令和5年度の開院を目指し、県西部地域における地域医療の拠点となる新病院の整備を進めています。
浜松市リハビリテーション病院、浜松市国民健康保険佐久間病院及びその附属診療所については、病床再編などの動向を注視しながら、地域に密着した医療を推進していくため、適正な管理に努めます。

1資産の見直し	—	—	—	—	—	—
2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—

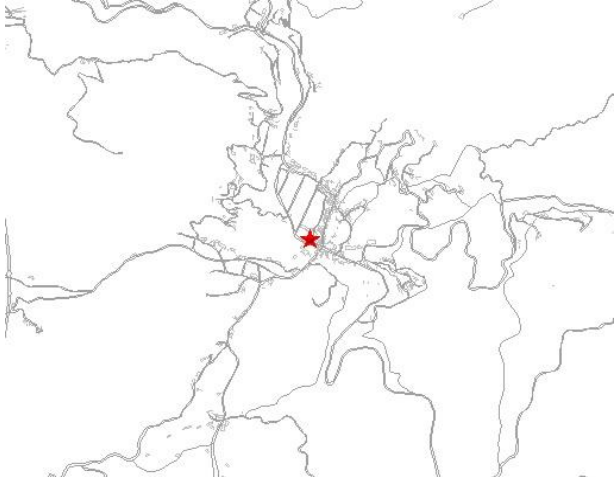
個別方針

地域医療の確保のため、当面適切な維持管理に努める。

リストNo		22-007		施設コード		00267	
利用用途別分類(施設分類)		病院					
施設名		引佐鎮玉診療所 渋川出張診療所					
所在(町名・番地)		浜名区引佐町 渋川2-1					
利用者の圏域別分類等		生活			中山間地域		
財産区分		行政財産		公共用財産		その他施設	
所管課	本庁	健康福祉部健康医療課			課長名	西崎 公康	
	施設	健康福祉部 浜名健康づくりセンター			課長名	鈴木 勝己	
設置根拠(法)		—					
条例		浜松市引佐診療所条例					
設置目的		市民が身近な地域で適切な医療を受けられるよう、中山間地域における医療の確保を目的とする。					
主な利用者		引佐町 渋川(渋川、東・西久留女木)地区の住民。					
運営形態		直営					
指定管理または 包括管理委託等の期間		～					
管理者名		—					
開館時間		9:00 ～ 12:00					
建物情報	総延床面積	87.92		土地情報	土地面積	85.84	
	構造(主要建物)	木造			うち所有面積	85.84	
	地上階数(主要建物)	1					
	耐震性能(Is値)(主要建物)	新					
	耐震工事(主要建物)	—			うち借地面積	0.00	
	建築年月日(主要建物)	1987/2/10					
	経過年数(主要建物)	37			代表地目(現況地目)	宅地	
用途地域		都市計画区域外					
区分		建設事業費(千円)		土地取得事業費(千円)		計	
設置事業費		—		—		—	
財源	国・県	—		—		—	
	寄付金	—		—		—	
	その他	—		—		—	
	市債	—		—		—	
	一般財源	—		—		—	
特記事項	—						



項目		2023	2022	2021
収入（千円）	使用料・手数料	4,220	4,803	5,688
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	430	0	0
	収入計（A）	4,650	4,803	5,688
支出（千円）	人件費	5,040	8,792	8,260
	物件費（委託料）	219	429	214
	維持補修費（修繕費）	484	0	43
	物件費（光熱水費）	152	159	163
	物件費（借地料）	0	0	0
	支出計（B）	5,895	9,380	8,680
行政コスト（B－A）		1,245	4,577	2,992
収支前年比		27.20	152.97	266.43
（参考）指定管理料		0	0	0
（参考）減価償却費		0	0	0
利用状況	利用コマ数／年	—	—	—
	利用可能コマ数／年	—	—	—
	施設利用者数／年	428	469	542
	開館日数／年	92	97	122
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数／年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
	生徒数	—	—	—
B S 情報	有形固定資産（千円）			
	土地	建物	その他	
	578	0	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
近隣施設						
同分類	No	施設名	圏域種別		距離(km)	
その他の分類	14-080	引佐第4分団渋川	コミュニティ		0.1	
	18-070	渋川文化財収蔵庫	地域		0.2	
	13-053	渋川団地	地域		0.3	
施設周辺地図情報						
						

基本情報	リストNo	22-007	施設コード	00267	所管課	本庁	健康福祉部健康医療課		
	施設名	引佐鎮玉診療所 渋川出張診療所				施設	健康福祉部 浜名健康づくりセンター		
	人員数	正規職員(人)	1	会計年度任用職員(人)	1	再任用(人)	—		
	複合施設	—							
施設運営分析	関連政策名	安全・安心な医療の提供							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		市民が身近な地域で適切な医療を受けられるよう、中山間地域における医療の確保を目的とする。							
		主な業務内容	医師による診療業務						
		主な利用者	引佐町 渋川(渋川、東・西久留女木)地区の住民。						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか 人口減少により、患者数は減少傾向にある。							
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測 少子高齢化が進んでおり、ニーズ的には今後も減少していく可能性がある。							
		特記事項 渋川出張診療所から棟続きの生活改善センターは、渋川自治会による管理運営となっている。							
	主な事業		事業名・開催回数(2023)			年度	事業費(千円)	実施状況	
								のべ募集人員	参加者数
		事業①	医師による診療業務	2023	—	—	428		
				2022	—	—	469		
				2021	—	—	542		
		事業②	—	2023	—	—	—		
2022				—	—	—			
2021				—	—	—			
事業③		—	2023	—	—	—			
			2022	—	—	—			
			2021	—	—	—			
事業④		—	2023	—	—	—			
			2022	—	—	—			
	2021		—	—	—				
施設に関する課題等(ハード面から)									
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	現在の建物は、昭和62年建築の木造家屋で、老朽化に加え、白蟻被害も見受けられる。現在 渋川出張診療所から棟続きの引佐 渋川生活改善センターは、管理者変更により、地元 渋川自治会の管理運営となっている。平成30年度以降は自動継続により毎年度契約を更新していくことになるが、今後施設が返上となった場合、診療所の存続方法が課題となる。							
	対応策	令和4年度に実施したアンケート調査の分析結果により、診療所機能をどのように存続するか検討したい。代替施設の検討や、移動診療所への移行等も視野に入れ、あらゆる可能性について関係各所と連携しながら検討し、中山間地域の医療の確保に努める。							
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄			
		廃止	—	—	—	—			
		民間移管	—	—	—	—			
		管理主体変更	—	—	—	—			
		代替サービス	—	—	—	—			
		統廃合	○	—	—	—			
		複合化	—	—	—	—			
	広域化	—	—	—	—				
民活導入	民営化した場合、受け手となる医師がいない。								

参考指標	項目				項目			
	行政コスト/面積(円)	2023	2022	2021	1人当たりのコスト(円)	2023	2022	2021
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	13,533	47,186	24,525
	1日当たり利用者(人)	5	5	4	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)

建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸)
※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)

利用状況等による評価(横軸)

（縦軸）前年収支比率、市負担額1㎡あたり等による評価

（横軸）前年収支比率、市負担額1㎡あたり等による評価

利用者の圏域毎の方向性
地域や周辺住民が生涯学習やレクリエーションの拠点として利用している施設は、地域の実情を踏まえた上で、サービス提供の充実や維持管理コストの縮減、利用環境の向上のバランスを図りつつ、協働センターやふれあいセンターなどの地区の中心となる施設を拠点的施設として位置づけ、他の施設機能の複合化や多目的利用、公共空間の積極的な活用を進めるとともに、民間ノウハウの活用による運営の拡大や長寿命化に取り組みます。小中学校や保育園・幼稚園は、別途、利用用途別分類によるものとし、それ以外の施設は、利用団体への管理主体変更や他施設への複合化を進めます。

利用用途別分類毎の方向性
浜松医療センターは、施設の老朽化への対応や患者の療養環境の向上などが課題となっているほか、少子高齢化の進行、疾病構造の変化、医療技術の進歩など医療を取り巻く環境が大きく変化するとともに、国の医療政策における医療機能の分化・連携の方向性などへの対応が求められています。
これらの点を踏まえ、令和5年度の開院を目指し、県西部地域における地域医療の拠点となる新病院の整備を進めています。
浜松市リハビリテーション病院、浜松市国民健康保険佐久間病院及びその附属診療所については、病床再編などの国の動向を注視しながら、地域に密着した医療を推進していくため、適正な管理に努めます。

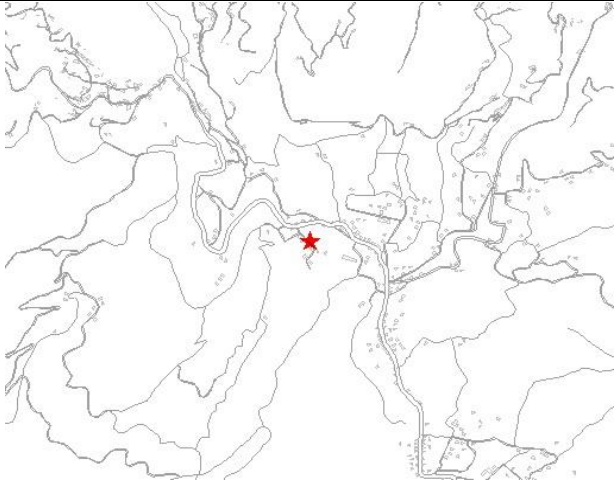
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—

地域医療の確保のため、当面適切な維持管理に努める。

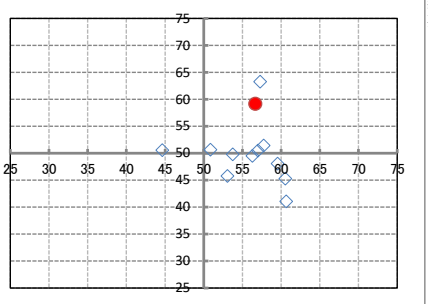
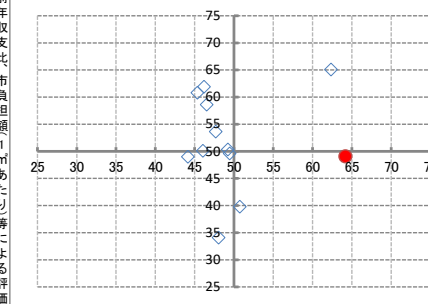
リストNo		22-009	施設コード	00018	
利用用途別分類(施設分類)		病院			
施設名		あたご診療所			
所在(町名・番地)		天竜区西藤平1527-5			
利用者の圏域別分類等		生活		中山間地域	
財産区分		普通財産	普通財産	その他	
所管課	本庁	健康福祉部健康医療課		課長名	西崎 公康
	施設	健康福祉部天竜健康づくりセンター		課長名	櫻井 政男
設置根拠(法)		医療法			
条例		—			
設置目的		中山間地域の医療の確保と提供			
主な利用者		地域住民			
運営形態		直営			
指定管理または 包括管理委託等の期間		～			
管理者名		—			
開館時間		8:30 ～ 18:00			
建物情報	総延床面積	252.46	土地情報	土地面積	411.31
	構造(主要建物)	木造		うち所有面積	411.31
	地上階数(主要建物)	2			
	耐震性能(1s値)(主要建物)	新			
	耐震工事(主要建物)	—			
	建築年月日(主要建物)	2003/2/28			
	経過年数(主要建物)	21		うち借地面積	0.00
		代表地目(現況地目)		宅地	
用途地域		都市計画区域外			
区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
設置事業費		96,522	—	96,522	
財源	国・県	25,600	—	25,600	
	寄付金	—	—	—	
	その他	—	—	—	
	市債	—	—	—	
	一般財源	70,922	—	70,922	
特記事項	—				



項目		2023	2022	2021
収入 (千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	62	59	60
	収入計(A)	62	59	60
支出 (千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	0	0	0
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	0	0	0
行政コスト(BーA)		-62	-59	-60
収支前年比		105.08	98.33	95.24
(参考) 指定管理料		0	0	0
(参考) 減価償却費		0	0	0
利用 状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	17,363	21,285	20,087
	開館日数/年	285	287	292
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
	生徒数	—	—	—
	B S 情報	有形固定資産(千円)		
土地		建物	その他	
4,956		0	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
近隣施設						
同分類	No	施設名	圏域種別		距離(km)	
その他の分類	14-117	天竜第10分団西藤平	コミュニティ		0.0	
	03-060	上阿多古ふれあいセンター	生活		0.2	
	05-045	上阿多古運動場器具庫	小規模等		0.2	
	02-013	あたご診療所医師住宅	地域		0.3	
	15-093	上阿多古小学校	生活		0.4	
	08-081	上阿多古幼稚園	生活		0.4	
	14-119	天竜第10分団東藤平	コミュニティ		0.9	
25-033	旧西藤平簡易水道	—		0.9		
施設周辺地図情報						
						

基本情報	リストNo	22-009	施設コード	00018	所管課	本庁	健康福祉部健康医療課		
	施設名	あたご診療所			施設	健康福祉部天竜健康づくりセンター			
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—		
	複合施設	—							
施設運営分析	関連政策名	地域医療・地域包括ケアの推進							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		中山間地域の医療の確保と提供							
		主な業務内容	診療業務						
		主な利用者	地域住民						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	設置当初から継続したニーズが維持されている。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測	過疎高齢化に伴う生活環境の変化から地域医療へのニーズは今後も高まる一方である。							
	特記事項	無医地区解消のために必要である。							
	主な事業	事業名・開催回数(2023)		年度	事業費(千円)	実施状況			
						のべ募集人員	参加者数		
		事業①	—	2023	—	—	—	—	
			—	2022	—	—	—	—	
			—	2021	—	—	—	—	
		事業②	—	2023	—	—	—	—	
—			2022	—	—	—	—		
—			2021	—	—	—	—		
事業③		—	2023	—	—	—	—		
		—	2022	—	—	—	—		
		—	2021	—	—	—	—		
事業④		—	2023	—	—	—	—		
	—	2022	—	—	—	—			
	—	2021	—	—	—	—			
施設に関する課題等(ハード面から)									
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	建築後20年が経過し(平成15年建設)、今後構造物などに不都合が生じけると予想される。							
	対応策	診療所の使用にあたり、維持保存等の行為を原則借主側に義務付けているが、不具合や医療機器等の整備に要望がある場合は借主側と協議して、適正な保全及び診療所運営の支援に努める。							
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄			
		廃止	—	—	—	—			
		民間移管	—	—	—	—			
		管理主体変更	—	—	—	—			
		代替サービス	—	—	—	—			
		統廃合	—	—	—	—			
	複合化	—	—	—	—				
	広域化	—	—	○	診療所数の減と訪問診療の需要増で広域診療の支援が必要となる。				
民活導入	—								

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021
	行政コスト/面積(円)	-246	-234	-238	1人当たりのコスト(円)	-4	-3	-3
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	-218	-206	-205
	1日当たり利用者(人)	61	74	69	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
	品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)					
(縦軸)利用状況、前年収支比率等による評価								
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸)				利用状況等による評価(横軸)			
参考	※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。							
個別方針	利用者の圏域毎の方向性	地元や周辺住民が生涯学習やレクリエーションの拠点として利用している施設は、地域の実情を踏まえた上で、サービス提供の充実や維持管理コストの縮減、利用環境の向上のバランスを図りつつ、協働センターやふれあいセンターなどの地区の中心となる施設を拠点的施設として位置づけ、他の施設機能の複合化や多目的利用、公共空間の積極的な活用を進めるとともに、民間ノウハウの活用による運営の拡大や長寿命化に取り組みます。小中学校や保育園・幼稚園は、別途、利用用途別分類によるものとし、それ以外の施設は、利用団体への管理主体変更や他施設への複合化を進めます。						
	利用用途別分類毎の方向性	浜松医療センターは、施設の老朽化への対応や患者の療養環境の向上などが課題となっているほか、少子高齢化の進行、疾病構造の変化、医療技術の進歩など医療を取り巻く環境が大きく変化するとともに、国の医療政策における医療機能の分化・連携の方向性などへの対応が求められています。これらの点を踏まえ、令和5年度の開院を目指し、県西部地域における地域医療の拠点となる新病院の整備を進めています。浜松市リハビリテーション病院、浜松市国民健康保険佐久間病院及びその附属診療所については、病床再編など国の動向を注視しながら、地域に密着した医療を推進していくため、適正な管理に努めます。						
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	—
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—
	地域医療の確保のため、当面適切な維持管理に努める。							

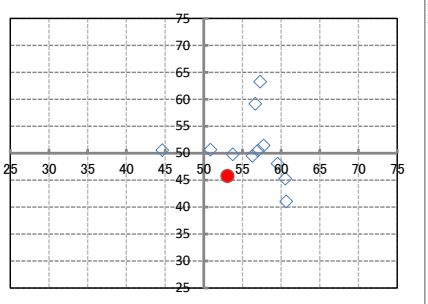
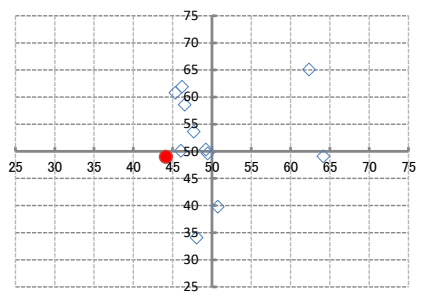
リストNo		22-010	施設コード	01115	
利用用途別分類(施設分類)		病院			
施設名		龍山歯科診療所			
所在(町名・番地)		天竜区龍山町大嶺581			
利用者の圏域別分類等		生活		中山間地域	
財産区分		普通財産	普通財産	その他	
所管課	本庁	健康福祉部健康医療課		課長名	西崎 公康
	施設	健康福祉部天竜健康づくりセンター		課長名	櫻井 政男
設置根拠(法)		医療法			
条例		—			
設置目的		中山間地域の歯科医療の確保と提供			
主な利用者		地域住民			
運営形態		直営			
指定管理または 包括管理委託等の期間		～			
管理者名		—			
開館時間		9:00 ～ 20:30			
建物情報	総延床面積	171.09	土地情報	土地面積	175.10
	構造(主要建物)	木造		うち所有面積	175.10
	地上階数(主要建物)	2			
	耐震性能(1s値)(主要建物)	新			
	耐震工事(主要建物)	—			
	建築年月日(主要建物)	1993/3/20			
	経過年数(主要建物)	31		うち借地面積	0.00
		代表地目(現況地目)		宅地	
用途地域		都市計画区域外			
区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
設置事業費		40,119	—	40,119	
財源	国・県	12,100	—	12,100	
	寄付金	—	—	—	
	その他	20,000	—	20,000	
	市債	—	—	—	
	一般財源	8,019	—	8,019	
特記事項	—				



項目		2023	2022	2021
収入 (千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出 (千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	63	0	297
	物件費(光熱水費)	0	0	0
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	63	0	297
行政コスト(BーA)		63	0	297
収支前年比		—	0.00	—
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		0	0	0
利用 状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	324	295	344
	開館日数/年	186	181	182
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
	生徒数	—	—	—
B S 情 報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	477	0	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
近隣施設						
同分類	No	施設名	圏域種別		距離(km)	
その他の分類	01-026	龍山支所	地域		0.1	
	18-074	旧龍山第一小学校	地域		0.2	
	14-129	佐久間第2分団大嶺車庫	コミュニティ		0.4	
	05-047	龍山総合運動場管理棟	小規模等		0.9	
	18-013	旧龍山郷土文化保存伝習施設	地域		1.0	
	05-035	龍山健康増進センター	生活		1.0	
	09-011	龍山保健センター	地域		1.1	
13-079	雲折団地	地域		1.4		
施設周辺地図情報						

基本情報	リストNo	22-010	施設コード	01115	所管課	本庁	健康福祉部健康医療課		
	施設名	龍山歯科診療所			所管課	施設	健康福祉部天竜健康づくりセンター		
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—		
	複合施設	—							
施設運営分析	関連政策名	地域医療・地域包括ケアの提供							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		中山間地域の歯科医療の確保と提供							
		主な業務内容	診療業務						
		主な利用者	地域住民						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	設置当初から継続したニーズが維持されている。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測	過疎高齢化に伴う生活環境の変化から地域医療へのニーズは今後も高まる一方である。							
	特記事項	無歯科医地区解消のために必要である。							
	主な事業	事業名・開催回数(2023)		年度	事業費(千円)	実施状況			
					のべ募集人員	参加者数			
		事業①	—	2023	—	—	—		
			—	2022	—	—	—		
			—	2021	—	—	—		
事業②		—	2023	—	—	—			
		—	2022	—	—	—			
		—	2021	—	—	—			
事業③		—	2023	—	—	—			
		—	2022	—	—	—			
		—	2021	—	—	—			
事業④		—	2023	—	—	—			
	—	2022	—	—	—				
	—	2021	—	—	—				
施設に関する課題等(ハード面から)									
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	歯科診療所建築後30年以上が経過し(平成4年度新築)、施設や設備に老朽化による不具合が生じている。また、2階の居住部分については使用者がいないため、傷みが発生しやすい状況にある。							
	対応策	施設の不具合や医療機器等の整備に要望がある場合は、借主側と協議して適正な保全及び診療所運営の支援に努める。							
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄			
		廃止	—	—	—	—			
		民間移管	—	—	—	—			
		管理主体変更	—	—	—	—			
		代替サービス	—	—	—	—			
		統廃合	—	—	—	—			
	複合化	—	—	—	—				
	広域化	—	—	○	診療所数の減と訪問診療の需要増で広域診療の支援が必要となる。				
民生活導入	—								

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021	
	行政コスト/面積(円)	368	0	1,736	1人当たりのコスト(円)	194	0	863	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	339	0	1,632	
	1日当たり利用者(人)	2	2	2	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
	品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)				
(縦軸)利用状況、前年収支比率等による評価					(縦軸)前年収支比率、市負担額1㎡あたり等による評価				
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸)					利用状況等による評価(横軸)			
参考	※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。								
公共施設等総合管理計画(令和3年4月改訂)より抜粋	利用者の圏域毎の方向性	地元や周辺住民が生涯学習やレクリエーションの拠点として利用している施設は、地域の実情を踏まえた上で、サービス提供の充実や維持管理コストの縮減、利用環境の向上のバランスを図りつつ、協働センターやふれあいセンターなどの地区の中心となる施設を拠点的施設として位置づけ、他の施設機能の複合化や多目的利用、公共空間の積極的な活用を進めるとともに、民間ノウハウの活用による運営の拡大や長寿命化に取り組めます。小中学校や保育園・幼稚園は、別途、利用用途別分類によるものとし、それ以外の施設は、利用団体への管理主体変更や他施設への複合化を進めます。							
	利用用途別分類毎の方向性	浜松医療センターは、施設の老朽化への対応や患者の療養環境の向上などが課題となっているほか、少子高齢化の進行、疾病構造の変化、医療技術の進歩など医療を取り巻く環境が大きく変化するとともに、国の医療政策における医療機能の分化・連携の方向性などへの対応が求められています。これらの点を踏まえ、令和5年度の開院を目指し、県西部地域における地域医療の拠点となる新病院の整備を進めています。浜松市リハビリテーション病院、浜松市国民健康保険佐久間病院及びその附属診療所については、病床再編など国の動向を注視しながら、地域に密着した医療を推進していくため、適正な管理に努めます。							
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	—	
	2民生活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—	
	地域医療の確保のため、当面適切な維持管理に努める。								

リストNo		22-011	施設コード	01915	
利用用途別分類(施設分類)		病院			
施設名		中部歯科診療所			
所在(町名・番地)		天竜区佐久間町中部79-1			
利用者の圏域別分類等		生活		中山間地域	
財産区分		普通財産	普通財産	その他	
所管課	本庁	健康福祉部健康医療課		課長名	西崎 公康
	施設	健康福祉部天竜健康づくりセンター		課長名	櫻井 政男
設置根拠(法)		医療法			
条例		—			
設置目的		中山間地域の歯科医療の確保と提供			
主な利用者		地域住民			
運営形態		直営			
指定管理または 包括管理委託等の期間		～			
管理者名		—			
開館時間		9:00 ～ 17:30			
建物情報	総延床面積	165.28	土地情報	土地面積	268.99
	構造(主要建物)	鉄骨造		うち所有面積	268.99
	地上階数(主要建物)	2			
	耐震性能(1s値)(主要建物)	新			
	耐震工事(主要建物)	—		うち借地面積	0.00
	建築年月日(主要建物)	2002/3/14			
	経過年数(主要建物)	22		代表地目(現況地目)	宅地
用途地域		都市計画区域外			
区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
設置事業費		52,982	—	52,982	
財源	国・県	—	—	—	
	寄付金	—	—	—	
	その他	—	—	—	
	市債	49,900	—	49,900	
	一般財源	3,082	—	3,082	
特記事項	—				



項目		2023	2022	2021
収入 (千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	694	694	694
	収入計(A)	694	694	694
支出 (千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	0	0	0
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	0	0	0
行政コスト(BーA)		-694	-694	-694
収支前年比		100.00	100.00	100.00
(参考) 指定管理料		0	0	0
(参考) 減価償却費		2,133	2,133	2,133
利用 状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	3,187	3,220	3,175
	開館日数/年	266	258	257
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
	生徒数	—	—	—
	B S 情報	有形固定資産(千円)		
土地		建物	その他	
2,610		14,014	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

近隣施設				
同分類	No	施設名	圏域種別	距離(km)
	22-003	浜松市国民健康保険佐久間病院	広域	0.1

その他の分類	14-136	佐久間第1分団中部	コミュニティ	0.0
	01-027	佐久間支所	地域	0.1
	02-016	中部医師住宅	地域	0.1
	02-002	水巻寮教職員住宅	地域	0.2
	13-087	平沢団地	地域	0.3
	02-012	平沢医療職員等住宅	地域	0.3
	14-135	佐久間第1分団平沢	コミュニティ	0.3
	02-011	佐久間医療職員等住宅(リュミエールさくま)	地域	0.3

施設周辺地図情報	

基本情報	リストNo	22-011	施設コード	01915	所管課	本庁	健康福祉部健康医療課		
	施設名	中部歯科診療所			施設	健康福祉部天竜健康づくりセンター			
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—		
	複合施設	—							
施設運営分析	関連政策名	地域医療・地域包括ケアの推進							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		中山間地域の歯科医療の確保と提供							
		主な業務内容	診療業務						
		主な利用者	地域住民						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		設置当初から継続したニーズが維持されている。					
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		過疎高齢化に伴う生活環境の変化から地域医療へのニーズは今後も高まる一方である。						
	特記事項		無歯科医地区解消のために必要である。						
	主な事業	事業名・開催回数(2023)			年度	事業費(千円)	実施状況		
							のべ募集人員	参加者数	
		事業①	—		2023	—	—	—	
					2022	—	—	—	
					2021	—	—	—	
		事業②	—		2023	—	—	—	
					2022	—	—	—	
					2021	—	—	—	
事業③		—		2023	—	—	—		
				2022	—	—	—		
				2021	—	—	—		
事業④		—		2023	—	—	—		
			2022	—	—	—			
			2021	—	—	—			
施設に関する課題等(ハード面から)									
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	歯科診療所建築後20年以上が経過し(平成14年3月建設)、今後構造物などに不具合が生じてくると予想される。							
	対応策	診療所の使用にあたり、一切の管理は借主側に義務付けられている。借主側から相談があった場合に限り、誠意をもって対応する。							
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄			
		廃止	—	—	—	—			
		民間移管	—	—	—	—			
		管理主体変更	—	—	—	—			
		代替サービス	—	—	—	—			
		統廃合	—	—	—	—			
		複合化	—	—	—	—			
	広域化	—	—	○	診療所数の減と訪問診療の需要増で広域診療の支援が必要となる。				
民生導入	—								

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021
	行政コスト/面積(円)	-4,199	-4,199	-4,199	1人当たりのコスト(円)	-218	-216	-219
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	-2,609	-2,690	-2,700
	1日当たり利用者(人)	12	12	12	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)					
(縦軸) 利用状況・前年収支比率等による評価					(縦軸) 前年収支比率・市負担額1㎡あたり等による評価				
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸) ※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。					利用状況等による評価(横軸)			

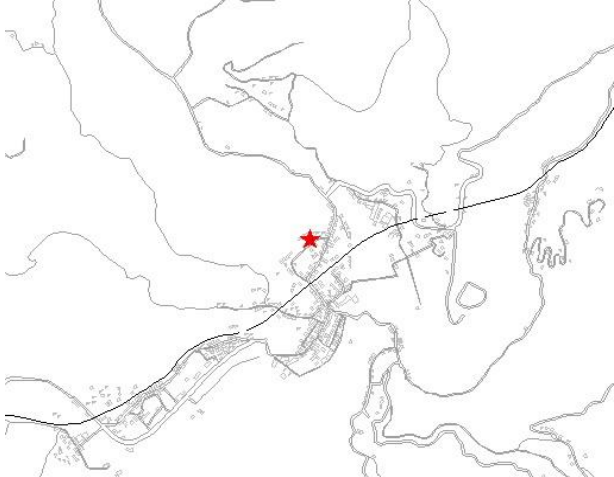
参考 公共施設等総合管理計画(令和3年4月改訂)より抜粋	利用者の圏域毎の方向性	地元や周辺住民が生涯学習やレクリエーションの拠点として利用している施設は、地域の実情を踏まえた上で、サービス提供の充実や維持管理コストの縮減、利用環境の向上のバランスを図りつつ、協働センターやふれあいセンターなどの地区の中心となる施設を拠点的施設として位置づけ、他の施設機能の複合化や多目的利用、公共空間の積極的な活用を進めるとともに、民間ノウハウの活用による運営の拡大や長寿命化に取り組みます。小中学校や保育園・幼稚園は、別途、利用用途別分類によるものとし、それ以外の施設は、利用団体への管理主体変更や他施設への複合化を進めます。				
	利用用途別分類毎の方向性	浜松医療センターは、施設の老朽化への対応や患者の療養環境の向上などが課題となっているほか、少子高齢化の進行、疾病構造の変化、医療技術の進歩など医療を取り巻く環境が大きく変化するとともに、国の医療政策における医療機能の分化・連携の方向性などへの対応が求められています。これらの点を踏まえ、令和5年度の開院を目指し、県西部地域における地域医療の拠点となる新病院の整備を進めています。 浜松市リハビリテーション病院、浜松市国民健康保険佐久間病院及びその附属診療所については、病床再編などの国の動向を注視しながら、地域に密着した医療を推進していくため、適正な管理に努めます。				

個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—
	地域医療の確保のため、当面適切な維持管理に努める。						

リストNo		22-012	施設コード	20004	
利用用途別分類(施設分類)		病院			
施設名		浜松市国民健康保険佐久間病院附属蒲川診療所			
所在(町名・番地)		天竜区佐久間町蒲川2915-1			
利用者の圏域別分類等		生活		中山間地域	
財産区分		行政財産	公共用財産	—	
所管課	本庁	健康福祉部佐久間病院		課長名	北野谷 卓治
	施設	健康福祉部佐久間病院		課長名	北野谷 卓治
設置根拠(法)		医療法			
条例		浜松市病院事業の設置等に関する条例			
設置目的		市民に身近な医療を効率的に提供するとともに、地域住民の保健・福祉事業の中心的な役割を担い、自治体病院としての使命を果たす。			
主な利用者		地域住民			
運営形態		直営			
指定管理または 包括管理委託等の期間		～			
管理者名		—			
開館時間		—			
建物情報	総延床面積	333.72	土地情報	土地面積	1,266.00
	構造(主要建物)	鉄骨造		うち所有面積	263.00
	地上階数(主要建物)	1			
	耐震性能(1s値)(主要建物)	新			
	耐震工事(主要建物)	—		うち借地面積	1,003.00
	建築年月日(主要建物)	2005/5/20			
	経過年数(主要建物)	18		代表地目(現況地目)	宅地
用途地域		都市計画区域外			
区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
設置事業費		84,199	—	84,199	
財源	国・県	—	—	—	
	寄付金	—	—	—	
	その他	—	—	—	
	市債	—	—	—	
	一般財源	84,199	—	84,199	
特記事項	—				



項目		2023	2022	2021
収入 (千円)	使用料・手数料	0	33,904	37,889
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	35,948	7,100	7,100
	収入計(A)	35,948	41,004	44,989
支出 (千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	707	405	405
	維持補修費(修繕費)	220	1,984	260
	物件費(光熱水費)	790	1,004	874
	物件費(借地料)	225	225	225
	支出計(B)	1,942	3,618	1,764
行政コスト(B－A)		－34,006	－37,386	－43,225
収支前年比		90.96	86.49	98.97
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		0	0	0
利用 状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	1,643	1,828	2,003
	開館日数/年	148	146	146
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
	生徒数	—	—	—
	B S 情報	有形固定資産(千円)		
土地		建物	その他	
0		0	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
近隣施設						
同分類	No	施設名	圏域種別		距離(km)	
その他の分類	14-134	佐久間第1分団柏古瀬	コミュニティ		0.1	
	15-085	浦川小学校	生活		0.3	
	13-078	浦川団地	地域		0.5	
	03-066	浦川ふれあいセンター	生活		0.6	
	26-023	浦川浄化センター	—		0.6	
	08-075	浦川幼稚園	生活		0.6	
	26-027	上市場農業集落排水処理施設	—		0.9	
	05-031	佐久間瞑想館	地域		1.0	
施設周辺地図情報						
						

基本情報	リストNo	22-012	施設コード	20004	所管課	本庁	健康福祉部佐久間病院			
	施設名	浜松市国民健康保険佐久間病院附属浦川診療所					施設	健康福祉部佐久間病院		
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—			
	複合施設	—								
施設運営分析	関連政策名	地域医療・地域包括ケアの推進								
	設置の妥当性	設置目的(再掲)								
		市民に身近な医療を効率的に提供するとともに、地域住民の保健・福祉事業の中心的な役割を担い、自治体病院としての使命を果たす。								
		主な業務内容	診療業務							
		主な利用者	地域住民							
		設置目的の継続性・妥当性								
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	佐久間町浦川地域唯一の公立診療所として社会ニーズは高い。							
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測	過疎化、高齢化が進み、今後減少していく可能性あり。								
	特記事項	へき地地域における医療水準確保のため必要である。								
	主な事業	事業名・開催回数(2023)	年度	事業費(千円)	実施状況					
					のべ募集人員	参加者数				
			事業①	2023	—	—	—	—		
2022			—	—	—	—				
2021			—	—	—	—				
事業②			2023	—	—	—	—			
2022			—	—	—	—				
2021			—	—	—	—				
事業③			2023	—	—	—	—			
2022			—	—	—	—				
2021			—	—	—	—				
事業④			2023	—	—	—	—			
2022	—	—	—	—						
2021	—	—	—	—						
施設に関する課題等(ハード面から)										
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	建築から17年が過ぎているが、建物本体には目立った損傷は見受けられない。								
	対応策	建物及び各設備関係は、定期的に点検を行い、修繕や更新が必要な場合は、計画的に対応していく。								
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄				
		廃止	—	—	—	—				
		民間移管	—	—	—	—				
		管理主体変更	—	—	—	—				
		代替サービス	—	—	—	—				
		統廃合	—	—	—	—				
	複合化	—	—	—	—					
	広域化	—	—	—	—					
民活導入	民間医療機関の進出が期待できない地域ではあるが、経営形態見直しは引き続き検討していく。									

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021
	行政コスト/面積(円)	~101,900	~112,028	~129,525	1人当たりのコスト(円)	~20,698	~20,452	~21,580
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	~229,770	~256,068	~296,062
	1日当たり利用者(人)	11	13	14	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
	品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)			
参考指標								
	※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。							
参考指標	利用者の圏域毎の方向性	拠点的な施設として、他の施設機能の複合化や公共空間の積極的な活用を進めるとともに、PFなどの手法も視野に入れながら、大規模改修など施設の長寿命化を進めます。また、近隣市町や県との連携など、広域による運営、利活用についても検討します。						
	利用用途別分館毎の方向性	浜松医療センターは、施設の老朽化への対応や患者の療養環境の向上などが課題となっているほか、少子高齢化の進行、疾病構造の変化、医療技術の進歩など医療を取り巻く環境が大きく変化するとともに、国の医療政策における医療機能の分化・連携の方向性などへの対応が求められています。これらの点を踏まえ、令和5年度の開院を目指し、県西部地域における地域医療の拠点となる新病院の整備を進めています。浜松市リハビリテーション病院、浜松市国民健康保険佐久間病院及びその附属診療所については、病床再編など国の動向を注視しながら、地域に密着した医療を推進していくため、適正な管理に努めます。						
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	—
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	要検討	(3)その他	—	
	地域医療の維持及び確保のため、修繕が必要な場合は計画的かつ適切な維持管理に努める。							

リストNo		22-013	施設コード	20005	
利用用途別分類(施設分類)		病院			
施設名		浜松市国民健康保険佐久間病院附属山香診療所			
所在(町名・番地)		天竜区佐久間町大井2421-2			
利用者の圏域別分類等		生活		中山間地域	
財産区分		行政財産	公共用財産	—	
所管課	本庁	健康福祉部佐久間病院		課長名	北野谷 卓治
	施設	健康福祉部佐久間病院		課長名	北野谷 卓治
設置根拠(法)		医療法			
条例		浜松市病院事業の設置等に関する条例			
設置目的		市民に身近な医療を効率的に提供するとともに、地域住民の保健・福祉事業の中心的な役割を担い、自治体病院としての使命を果たす。			
主な利用者		地域住民			
運営形態		直営			
指定管理または包括管理委託等の期間		～			
管理者名		—			
開館時間		—			
建物情報	総延床面積	166.96	土地情報	土地面積	266.93
	構造(主要建物)	木造		うち所有面積	0.00
	地上階数(主要建物)	2			
	耐震性能(1s値)(主要建物)	1.56			
	耐震工事(主要建物)	有			
	建築年月日(主要建物)	1970/3/31			
	経過年数(主要建物)	54			
	代表地目(現況地目)				
用途地域		都市計画区域外			
区分		建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
設置事業費		27,209	—	27,209	
財源	国・県	—	—	—	
	寄付金	—	—	—	
	その他	16,175	—	16,175	
	市債	—	—	—	
	一般財源	11,034	—	11,034	
特記事項	—				

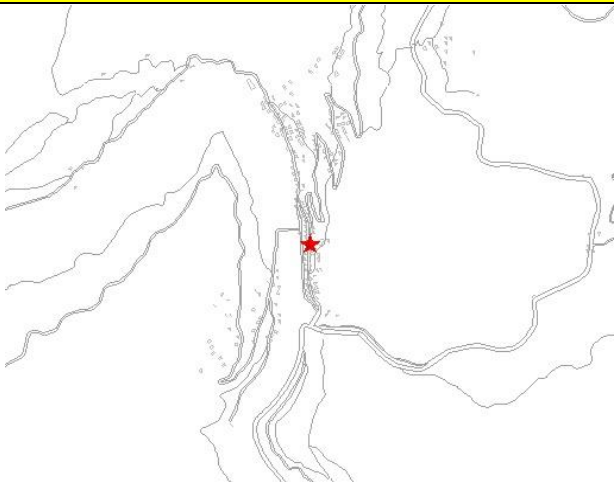


項目		2023	2022	2021
収入（千円）	使用料・手数料	0	6,838	8,970
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	13,211	7,100	7,100
	収入計（A）	13,211	13,938	16,070
支出（千円）	人件費	0	0	0
	物件費（委託料）	221	142	142
	維持補修費（修繕費）	54	0	0
	物件費（光熱水費）	237	289	289
	物件費（借地料）	48	48	48
	支出計（B）	560	479	479
行政コスト（B－A）		-12,651	-13,459	-15,591
収支前年比		94.00	86.33	89.31
（参考）指定管理料		0	0	0
（参考）減価償却費		0	0	0
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	318	394	411
	開館日数/年	49	50	48
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
	生徒数	—	—	—
BS情報	有形固定資産（千円）			
	土地	建物	その他	
	0	0	—	

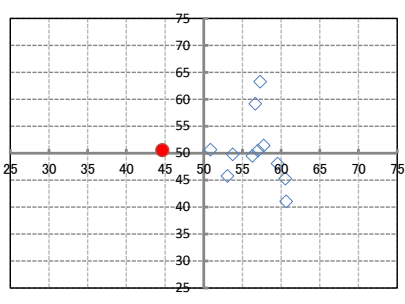
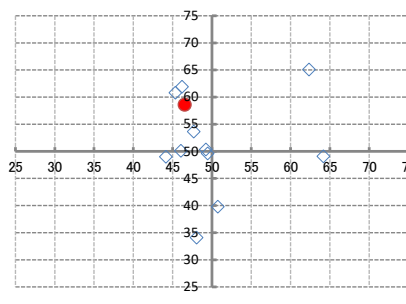
主な 改修 履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

近隣施設				
同 分 類	No	施設名	圏域種別	距離(km)

そ の 他 の 分 類	03-065	山香ふれあいセンター	生活	0.1
	13-081	山香団地	地域	0.1
	14-137	佐久間第2分団舟戸	コミュニティ	0.3

施設周辺地図情報


基本情報	リストNo	22-013	施設コード	20005	所管課	本庁	健康福祉部佐久間病院			
	施設名	浜松市国民健康保険佐久間病院附属山香診療所					施設	健康福祉部佐久間病院		
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—			
	複合施設	—								
施設運営分析	関連政策名	地域医療・地域包括ケアの推進								
	設置の妥当性	設置目的(再掲)								
		市民に身近な医療を効率的に提供するとともに、地域住民の保健・福祉事業の中心的な役割を担い、自治体病院としての使命を果たす。								
		主な業務内容	診療業務							
		主な利用者	地域住民							
		設置目的の継続性・妥当性								
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	佐久間町浦川地域唯一の公立診療所として社会ニーズは高い。							
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測	過疎化、高齢化が進み、今後減少していく可能性あり。								
	特記事項	へき地地域における医療水準確保のため必要である。								
	主な事業		事業名・開催回数(2023)		年度	事業費(千円)	実施状況			
							のべ募集人員	参加者数		
			事業①			2023	—	—	—	
				2022	—	—	—			
				2021	—	—	—			
事業②					2023	—	—	—		
					2022	—	—	—		
					2021	—	—	—		
事業③					2023	—	—	—		
					2022	—	—	—		
					2021	—	—	—		
事業④					2023	—	—	—		
			2022	—	—	—				
			2021	—	—	—				
施設に関する課題等(ハード面から)										
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	建築から53年が過ぎているが、平成17年に耐震改修工事を実施しており、建物本体には目立った損傷は見受けられない。								
	対応策	建物及び各設備関係は、定期的に点検を行い、修繕や更新が必要な場合は、計画的に対応していく。								
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄				
		廃止	—	—	—	—				
		民間移管	—	—	—	—				
		管理主体変更	—	—	—	—				
		代替サービス	—	—	—	—				
		統廃合	—	—	—	—				
	複合化	—	—	—	—					
	広域化	—	—	—	—					
民活導入	民間医療機関の進出が期待できない地域ではあるが、経営形態見直しは引き続き検討していく。									

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021	
	行政コスト/面積(円)	-75,773	-80,612	-93,382	1人当たりのコスト(円)	-39,783	-34,160	-37,934	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	-258,184	-269,180	-324,813	
	1日当たり利用者(人)	6	8	9	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
	品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)				
(縦軸)利用状況、前年収支比率等による評価					(縦軸)前年収支比率、市負担額1㎡あたり等による評価				
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸)					利用状況等による評価(横軸)			
参考 公共施設等総合管理計画(令和3年4月改訂)より抜粋	利用者の圏域毎の方向性	地元や周辺住民が生涯学習やレクリエーションの拠点として利用している施設は、地域の実情を踏まえた上で、サービス提供の充実や維持管理コストの縮減、利用環境の向上のバランスを図りつつ、協働センターやふれあいセンターなどの地区の中心となる施設を拠点施設として位置づけ、他の施設機能の複合化や多目的利用、公共空間の積極的な活用を進めるとともに、民間ノウハウの活用による運営の拡大や長寿命化に取り組めます。小中学校や保育園・幼稚園は、別途、利用用途別分類によるものとし、それ以外の施設は、利用団体への管理主体変更や他施設への複合化を進めます。							
	利用用途別分類毎の方向性	浜松医療センターは、施設の老朽化への対応や患者の療養環境の向上などが課題となっているほか、少子高齢化の進行、疾病構造の変化、医療技術の進歩など医療を取り巻く環境が大きく変化するとともに、国の医療政策における医療機能の分化・連携の方向性などへの対応が求められています。これらの点を踏まえ、令和5年度の開院を目指し、県西部地域における地域医療の拠点となる新病院の整備を進めています。浜松市リハビリテーション病院、浜松市国民健康保険佐久間病院及びその附属診療所については、病床再編など国の動向を注視しながら、地域に密着した医療を推進していくため、適正な管理に努めます。							
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	—	
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—	
	地域医療の維持及び確保のため、修繕が必要な場合は計画的かつ適切な維持管理に努める。								